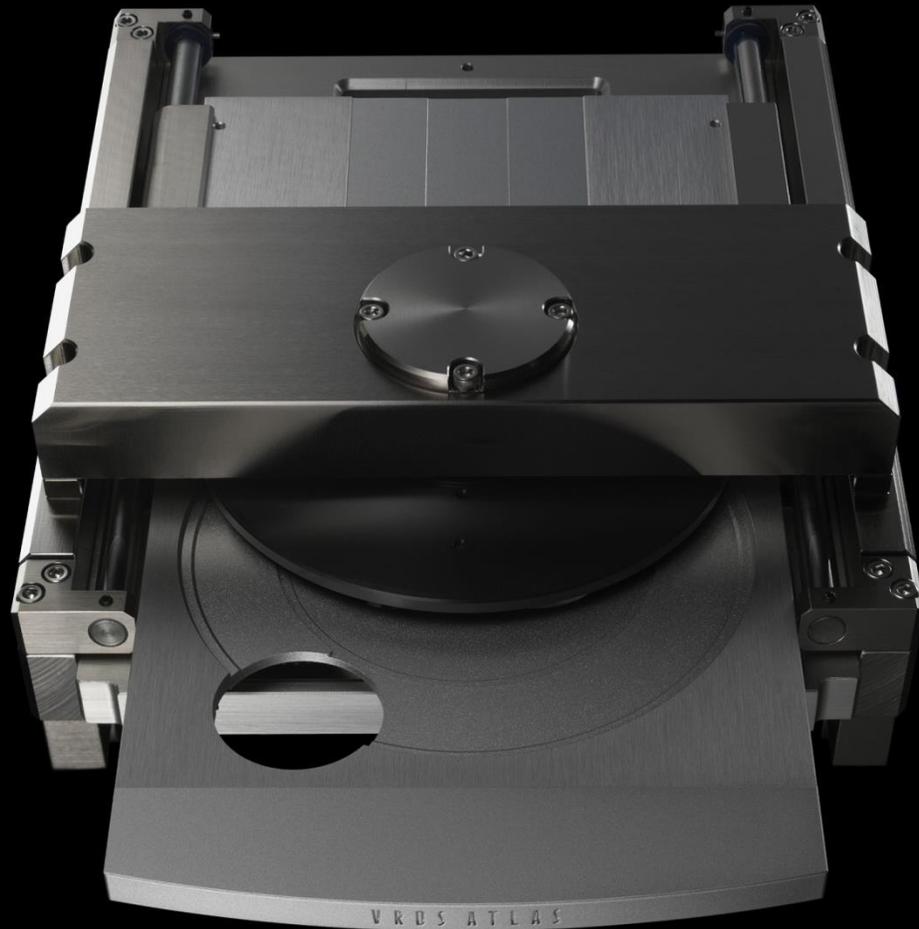


【鋼のコンストラクション】

ハイエンド機の高級メカドライブには、アルミニウムが使用されることはありますが、シャーシの主要部に削り出しの鋼鉄を使うメーカーはほとんど例がありません。

ESOTERICのVRDSメカニズムは、非常に硬度が高く、加工が難しい『鋼（スチール）』を多用しているのが構造面での最大の特長です。

これはなぜなのでしょう？



【鋼のコンストラクション】

VRDSには『鋼』が最も音質的に相性の良い素材として使われています。アルミなどに比べ、加工に大変長い時間が掛かるため、コストが高くなりますが、何よりも音質へのこだわりから変更できない素材選択なのです。

構造面では、メカニズムの駆動に耐える高い剛性を維持しながら、上部をカバーの無いオープン構造にしている点も重要なノウハウです。この方が開放感のある音質を実現できるのです。

VRDS ATLASでは、スチール製のサイドパネルが前後に大きく拡張され、メカニズムの重心がさらに低く、重量・剛性も格段に向上しています。

